

ステロイド外用薬〈軟膏・ローション〉の使い方

ステロイド外用薬は、塗る量が多すぎても少なすぎても効果を発揮できません。とくに「できるだけ少ない量をなるべく薄く塗る」というのは間違った使い方、効果が出ずに症状が慢性化したり、副作用のリスクが高くなる恐れがあります。下記の正しい量と塗り方を守って、短期間でしっかり治しましょう！

～薬を塗る量～

大人の手のひら2枚分の患部面積に対して
0.5gの薬を塗るのが適量です。

〈軟膏**0.5g**の目安〉

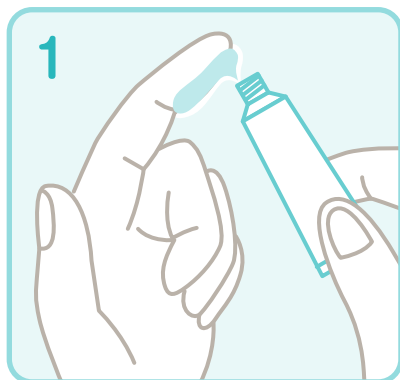


〈ローション**0.5g**の目安〉

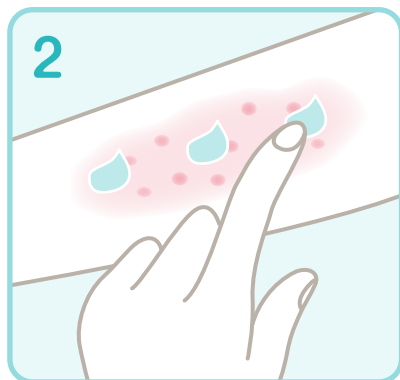


～薬の塗り方～

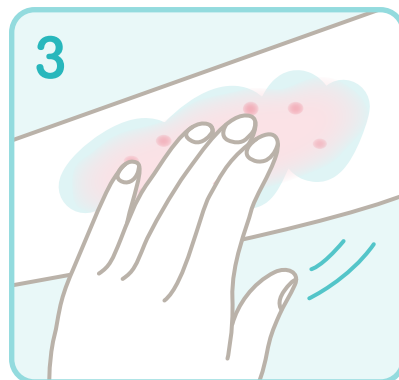
正しい量を使って、力をいれず丁寧に塗りましょう。



薬を指にとります。
・チューブから患部に直接出さないように



皮疹のある部位に何箇所かに分けてのせます。
・一箇所に偏らないように



患部全体に伸ばすように塗り広がっていきます。
・強くこすらないように

